

# オーエンス 泉岳自然ふれあい館だより

## 泉ヶ岳学寮（12月12日～14日）

根白石小学校、福岡小学校の4年生から6年生と根白石中学校1年生の総勢57名の児童生徒が参加しました。学年の異なる児童・生徒が共に生活し楽しく触れ合い、交流を深める事業で、今回も中学生がリーダーシップを発揮し様々な活動をみんなで取り組みました。

初日は、学校から市バス利用で来館し、まずはアイスブレイクとしてゲーム大会を行い親睦を図りました。2日目には学生ボラや野外活動ボラのアドバイスをもらいながら、グループごとに活動目標やシンボルマークをかたどったオリジナルのフラッグを製作し、発表会を行いました。夕食は、ふれあい大パーティーでバイキング形式のクリスマスディナーを堪能。

積雪にも恵まれ、スノーシューを履いての自然散策や雪遊びも体験し、教えたり教えられたりする楽しさも沢山味わったようです。参加した児童生徒が核となり、3校のさらなる親睦交流が深まってくれば幸いです。



## 泉ヶ岳どきどき体験広場・冬（1月24日～25日）

20名の児童生徒が集いました。1日目は歩くスキーや雪灯籠づくり、夜は焚火をしながら焼きマシュマロを楽しみました。2日目はdoki doki SS RPGと題して、スノーシューを履きながら、班ごとにいろいろな試練に挑戦しゴールを目指すゲームを行いました。

昼食は雪の中でおにぎりや温かい味噌汁をみんなでワイワイにぎやかに食べ、午後は様々な雪遊びのゲームにチャレンジして大いに盛り上がりました。「友達が沢山できた」「次回もまた来たい」など参加者からの感想が寄せられました。

## 親子スノーシュー体験会（1月11日）

3組の親子総勢8名の参加がありました。スノーシューの履き方から基本的な動作を練習し、最後に森の中の散策を行いました。

初体験の方々は慣れるまで少し苦労していたようですが、森の散策では動物の足跡を見つけたり、樹木の冬芽を観察したりするなど冬ならではの貴重な体験ができたようです。

寒さに負けず元気に、親子で声を掛け合いながら雪上ハイキングを楽しんでいました。



## 幼児わくわくディキャンプ・冬（2月20日）

雪不足のため1回目が中止となりましたが、2回目は総勢7組の親子合計19名の参加がありました。7種類の雪遊びプログラムで自由に遊んでいただきました。

積雪は充分あり天候にも恵まれ、褒めたり励ましたりしながら楽しい時間を過ごし、親子の絆を深める良い機会となりました。

## ファミリーアドベンチャー・冬（2月14日～15日）

20組の親子57名の参加がありました。1日目は、歩くスキー、スノーシューでの雪上散策や雪遊び、夜は焚火を囲んでマシュマロ焼きやコンスープで温まりながら楽しいひとときを過ごしました。

2日目の雪上ゲーム大会では、親も子も夢中になって大いに盛り上がり歓声があがっていました。天候にも恵まれて、汗をかきながら親子の親睦と家族間の交流が図られました。



泉岳自然ふれあい館では、次年度もさまざまな活動を準備しています。多くのお客さまの参加をお待ちしております。



発行 2026年3月31日



オーエンス泉岳自然ふれあい館

〒981-3225 宮城県仙台市泉区福岡字岳山9-8  
TEL:022-379-2151 FAX:022-379-2152

## 歩くスキー体験会（2月6日）

1回目は雪不足のため中止になりましたが、2回目は天候に恵まれ4名の参加者で実施しました。参加者全員が初めての体験でしたが、練習を重ねるうちに徐々に滑り方のコツをつかみ、楽しみながら上達する姿が見られました。

午後は、森の中のコースを、歩くスキーで進みながら、周囲の植物や自然の様子を観察しました。冬の森の景観に触れ、自然の魅力を感じていただけましたようです。



## スノーシューハイキング初級編・中級編（2月11日・2月23日）



初級編には23名の方が参加されました。落葉して見通しが良くなった森をスノーシューを履いて散策し、冬芽や、鳥の巣、動物の足跡、野鳥の観察などで自然を体感。参加者からは「夏場に歩くことが出来ない森の中を歩いて良かった。」「熊対策もしっかりしてもらい安心して散策できた。」などの感想を頂きました。

中級編では、リピーターを含め20名の参加がありました。ウサギ平（標高約800m）までリフトで登り、地図の読み方や安全登山のための道具紹介や豆知識講話など実践研修も行いました

昼食はコッヘルでお湯を沸かして、熱々のコーヒーと食事エネルギーチャージ、白銀の雪原で食べる山メシは格別で、笑顔がこぼれていました。昨年に比べ雪不足でしたが、活動意欲旺盛な参加者の方々から好評価を頂きました。



## バードウォッチング（3月7日）

風が強い中でしたが晴天に恵まれ、9名の参加がありました。コゲラやシジュウカラなどカラ類の混群やキツツキと出会い、多数の鳥たちの観察を行うことができました。その後、巣箱作りを行いました。

参加者全員が巣箱作りは初体験で、今後営巣した場合は、連絡し、観察してもらう計画です。ひなが育ち無事巣立ってほしいとの願いを込めて製作に取り組んでいました。



## ふれあい塾（1月31日・3月21日）

寒さが身に沁みる1月31日の第4回ふれあい塾では、13家族42名の参加がありました。参加者数はこれまでのふれあい塾で最高人数になりました。ふわふわの新雪にまみれての雪遊び、スノーシューをはいて散策、雪遊びしながらシェイクするアイスクリームづくり、寒くなったら焚火に当たって暖を取りながらマシュマロを焼いて食べました。クラフトも盛況でした。久しぶりに天候に恵まれ、まぶしい太陽の光を浴びながら夢中で雪遊びを楽しむ機会となりました。

3月21日の第5回ふれあい塾は、12家族30名が参加しました。『春を見つけよう』がテーマでしたが、外は雪！思いがけない雪に子どもたちは大はしゃぎでさっそく雪合戦。焚火、クラフト、ホットケーキづくり、早春の森の散策も好評でした。今回のふれあい塾は今年度最後になると同時に、ふれあい館の主催事業も最終回となりました。「楽しい時間を過ごすことができました。」「来年度も参加したいです。」などの感想をいただき、1年間のふれあい塾の締めくくりにあつた楽しい1日となりました。

